

2017年度 第108委員会活動結果報告書

第108委員会事務局 JBMIA

1. 第108委員会（オーディオ・ビデオ及び情報技術機器の安全性）

1-1. 活動概要（全体）	委員長	羽鳥 光俊
1-2. MT1 分科会活動概要	主査	小原 章二
1-3. MT2 分科会活動概要	主査	柴田 恵
1-4. HBS 分科会活動概要	主査	近藤 孝彦
1-5. JIS C 6065 改正原案作成活動概要	主査	小原 章二
1-6. JIS C 6950-1 原案作成活動概要	主査	柴田 恵
1-7. JIS C 6950-22 原案作成活動概要	主査	飯岡 茂幸
1-8. JIS C 62368-1 原案作成活動概要		塩田 武彦
1-9. その他 Ad Hoc 委員会活動	副委員長	近藤 孝彦

1. 第 108 委員会（オーディオ・ビデオ及び情報技術機器の安全性）

委員長 羽鳥 光俊

1-1. 活動概要（全体）

2017 年度は、3 件の国際規格回答原案等について審議を行った。主な内容は、(1) に示すとおりである。国内規格については、(2) に示す 1 件の新規 JIS の原案を JSA に提出し、規格調整分科会での審議結果を反映した最終原案を JISC の審議に諮れるようにした。MT1 分科会、MT2 分科会、HBS 分科会、及び JIS 原案作成検討会の詳細は、各分科会活動概要の項参照。

(1) 国際規格対応について

2017 年度は、4 月に中国／銀川市、10 月にカナダ／トロント、及び 2018 年 3 月にベルギー／ブリュッセルにて、IEC/TC108 HBSDT 会議が開催され、日本代表のエキスパート及びオブザーバーが参加した。

TC108 から発行される審議文書については、下記 3 件の投票等を行った。

詳細は、添付資料“（参考 1）2017 年度 TC108 審議・投票一覧”参照。

- ・ NP (New Work Item Proposal) : 0 件
- ・ CD (Committee draft for comment) : 0 件
- ・ DC (Document for Comments) : 1 件
- ・ CDV (Committee Draft for Vote) : 1 件
- ・ FDIS (Final Draft International Standard) : 1 件
- ・ DTR (Draft Technical Report) : 0 件
- ・ Q (Questionnaire) : 0 件

(2) 国内規格対応について

1) IEC 整合 JIS 原案の審議

次表に示す JIS を JSA に提出し、その後の対応を行った。詳細は JIS の原案作成活動の項目参照。

規格番号及び標題	2018 年 3 月末時点の進捗
JIS C 62368-1 : オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器 第 1 部 : 安全性要求事項 (IEC 62368-1, Ed.2: 2014 対応)	2018 年 1 月 22 日に発行された。
JIS C 6065 : オーディオ、ビデオ及び類似の電子機器－安全性要求事項	2018 年 2 月に JIS 原案作成委員会を開催し、JIS 原案の作成を行った。
JIS C 6950-22 (仮) : 情報技術機器－安全性－第 22 部:屋外設置機器	2018 年 1 月 22 日に JIS 原案作成委員会を開催し、原案の検討を行った。

2) 電気用品安全法技術基準に関する整合規格の審議

上記の JIS C 62368-1 は電気用品安全法の技術基準の解釈、別表第十二として採用されるよう、2018年3月に開催された電気用品調査委員会において、説明を行った。

1-2. MT1 分科会活動概要

主査 小原 章二

IEC 60065『オーディオ、ビデオ及び類似の電子機器—安全性要求』の改訂提案プロジェクトを扱う IEC/TC108 のメンテナンスチーム 1 (MT1) に対応する国内委員会であるが、IEC 60065, Ed.8: 2014 が、2014年6月に発行され、MT1 の担当規格改訂作業は全て終了した。このため、特に分科会としての活動は行わなかった。

(1) 国際規格対応について

IEC 60065, Ed.8: 2014 の Corrigendum 2 (コイン/ボタン電池に対する要求はリチウムに限定しない、など) が発行された以降、新たな検討事項はなく MT1 としての活動行わなかった。

(2) 国内規格対応について

MT1 分科会では取り扱わなかった。

(3) 今後の主要課題

前述のとおり、MT1 で取り扱っている規格の改訂予定はない。IEC 60065 に関連した Interpretation Panel への質問事項等は、HBSDT の国際会議の中で扱われるので、都度対応していく。

(4) 2018 年度国際会議予定

・ HBSDT 韓国/釜山 (2018年10月)

1-3. MT2 分科会活動概要

主査 柴田 恵

IEC 60950『IT 機器の安全』パート 1 (一般要求) 及びパート 2 (個別要求) の改定提案プロジェクトを扱う IEC/TC108 のメンテナンスチーム 2 (MT2) に対応する国内委員会であるが、IEC 60950-22, Ed.2: 2016 が、2016年1月に発行され、MT2 の担当規格改訂作業は全て終了したため、特に分科会としての活動は行わなかった。

(1) 国際規格対応について

2017 年度は、4月に中国/銀川市、10月にカナダ/トロント、及び2018年3月にベルギー/ブリュッセルで開催された TC108/HBSDT 会議へ参加し、その中で扱われた、IEC 60950-1 及び -22 に関連する解釈に係わる議題 (プラグアダプタ付きのプラグイン電源でコンセントへの過大トルク防止法など) において、エキスパートとしての意見の反映を行った。

(2) 国内規格対応について

MT2 分科会では、取り扱わなかった。

(3) 今後の主要課題

MT2 担当の IEC 62102 規格を IEC62368-1 で使用している用語へ書き換えるための審議が予定されており、HBS 分科会と協力して対応していく。IEC 60950 に関連した Interpretation Panel への質問事項等は、HBSDT の国際会議の中で扱われるので、都度対応していく。

(4) 2018 年度国際会議予定

- ・ HBSDT 韓国／釜山（2018 年 10 月）の中で審議

1-4. HBS 分科会活動概要

主査 近藤 孝彦

IEC 62368-1『オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器の安全』パート 1 及びそのシリーズ規格の制定及び改訂プロジェクトを扱う IEC/TC108/HBSDT（ハザードベース規格作成チーム）に対応する国内委員会として、次の審議を行った。

(1) 国際規格対応について

2017 年度は、IEC 62368-1, Ed.3、IEC/TR 62368-2, Ed.3 及び IEC 62368-3, Ed.1 発行に向け、TC108 が発行したドラフト文書へのコメント及び改訂すべき事項に対する提案を行うため、分科会を 2 回開催し、中国／銀川市（2017 年 4 月）、カナダ／トロント（2017 年 10 月）及びベルギー／ブリュッセル（2018 年 3 月）にて開催された TC108/HBSDT 会議に参加し、日本意見の反映を行った。

審議した文書と日本意見の概要は、下表の通り。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/688/CDV	IEC 62368-1 ED3: Audio/video, information and communication technology equipment - Part 1: Safety requirements IEC 62368-1 第3版（オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器－第 1 部：安全性要求事項）（108/677/CD の審議結果を受けて作成した CDV）	技術的なコメントを 23 件、編集上の修正のコメントを 27 件提出した。
108/693/DC	Proposal for revision of IEC TR 62368-2, ed. 2, Audio/video, information and communication technology equipment - Part 2: Explanatory information related to IEC 62368-1 IEC 62368-1 Ed 3 対応する説明情報で、要求事項の根拠を示した文書。（108/678/DC の内容に対応したものの。）	技術的なコメントを 6 件、編集上の修正のコメントを 10 件提出した。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/695/FDIS	IEC 62368-3 ED1: Audio/video, information and communication technology equipment - Part 3: Safety aspects for DC power transfer through communication cables and ports IEC 62368-3第1版（オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器－第3部：通信ケーブル及び通信ポートを介する直流電力伝送の安全側面）（108/639/CDの審議結果を受けて作成したFDIS）	技術的なコメントを4件、編集上の修正のコメントを1件提出した。

(2) 国内規格対応について

HBS 分科会では取り扱わなかった。

(3) 今後の主要課題

IEC 62368-1 第3版の FDIS が発行される予定となっており、内容の確認を行う。第3版以降の版に向けた審議が始まっており、第3版での問題点等を解決すべく、日本から積極的に提案を行うための意見を HBS 分科会において纏め、国際会議で提案を行う。また、他国からの意見に対しても意見具申を行なう。

IEC/TC108 が所管する、IEC 62368 シリーズに関連した規格の作成・改訂に関しては関連団体等とも連携を図り進める。

(4) 2018 年度国際会議（予定を含む）

・ HBSDT 韓国／釜山（2018 年 10 月）

1-5. JIS C 6065 改正原案作成活動概要

主査 小原 章二

(1) 概要

IEC 60065, Ed.8: 2014 に対する CORRIGENDUM 2 が 2016 年に発行されており、これに対応する JIS C 6065:2016 追補版の検討を行った。

2017 年 9 月に JIS 原案作成委員会設置のための事前調査票を提出し、2018 年 2 月に JIS 原案作成委員会を開催し、JIS 原案の作成を行った。

(2) 今後の主要課題

追補版の JIS C 6065 を、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二へ採用するよう電気用品調査委員会に要望する

1-6. JIS C 6950-1 改正原案作成活動概要

主査 柴田 恵

(1) 概要

2016 年度に経済産業に提出していた JIS C 6950-1 正誤表が 2017 年 4 月 1 日に発行された。又、2017 年 7 月 3 日付で JIS C 6950-1 : 2016 が、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二に採用された。

(2) 今後の主要課題

IEC 60950-1 は、今後改訂されないため、JIS C6950-1 も改訂予定はない。

1-7. JIS C 6950-22 原案作成活動概要

主査 飯岡 茂幸

(1) 概要

IEC 6950-22, Ed.2: 2016 が発行され、これに整合した新規 JIS の作成を行うために、2017 年 4 月に JIS 原案作成検討会を発足し 7 回の審議を行い、JIS 原案作成検討会を JIS 原案作成分科会に移行し 1 回の審議を経て、2018 年 1 月の JIS 原案作成委員会にドラフトを提案した。その後、原案に対する修正コメントを JIS 原案作成分科会で審議している。また、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用ニーズを確認するため、電気用品安全法対象機器の有無について第 108 委員会委員に対しアンケートを実施した。

(2) 今後の主要課題

作成した JIS 原案に対するコメントを審議し、原案を完成させ、2018 年 11 月までに JIS 原案作成委員会の承認、及び第 108 委員会の承認を得る必要がある。また、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用要否について、アンケート結果を踏まえ委員会に提案し、承認を得る必要がある。

1-8. JIS C 62368-1 原案作成活動概要

塩田 武彦

(1) 概要

オーディオ・ビデオ、及び情報・通信機器の新安全規格 IEC 62368-1, Ed.2: 2014 に対応した JIS 原案に対して、日本工業標準調査会電子技術専門委員会での審議が 2017 年 11 月に行なわれ、その対応を行った。JIS C 62368-1 は 2018 年 1 月 22 日に発行されている。

(2) 今後の主要課題

今後発行が予定される IEC 62368-1, Ed.3 の JIS 化について、作業開始時期を 2018 年 4 月とした。

1-9. その他 Ad Hoc 委員会活動

副委員長 近藤 孝彦

IEC 62368-1, Ed.3 及び IEC TR 62368-2, Ed.3 のドラフト文書に記載された、光安全の要求事項に対する内容を検討するため、光放射 TF を 2017 年 11 月に開催して審議した。

付属書 M-TF を 2017 年 5 月並びに 7 月及び 2018 年 2 月に行い、電池に関連する事項に対して審議した。

IEC 62368-1 に新規に入れるべき要求事項に対しては Ad Hoc グループを設けて、提案文書等を作成し国際会議にて提案し、IEC 62368-1, Ed.3 のドラフト文書に盛り込んだ。

以上